

9/23（日）開催予定の「2012 秋の交流会」について、他

◎ 「交流会」について・・・

「2012・交流会」は長年のマンネリ化を打破しようと、「地波止」での開催に向けていろいろ模索してきましたが、参加者の車の駐車場兼受付、表彰会場にできる場所（無料が条件）が見当たらず、今回は中止する事としました。沖波止での開催も考え、何軒かの渡船屋さんに相談しましたが、「地波止開催」という始めの趣旨からかけはなれている事になり、この案も今年度は断念する事とします。日頃、お世話になっている皆さんには申し訳ない結果になりましたが、今年は休んで様子を見、今後の「交流会を開催する意義」を、もう一度考えたいと思っています。

◎ 「大阪港釣り関係者会議」について・・・

「大阪市港湾局」「大阪市緑地整備課」「大阪市環境局」とは、各月 1 回「日釣振・大阪府支部」において、会合が開かれており、私も毎回出席しております。「地波止」のさらなる開放も予定されており、また「北港オモテ」の渡船での開放も意見しています。

◎ 「南港・新日鉄」について・・・

先日、「堺市港湾局」と現在工事中の「南港・新日鉄」の護岸利用について、話し合いを行ってきました。工事が終われば、川筋護岸、人口干潟は市民に開放される予定です。渡船での着岸も可との事です。

◎ 「岩手県内の震災がれき・約 36,000 t」の受入、焼却（舞洲工場）、焼却灰の埋立（夢島・レーダー付近）について・・・

「大阪市環境局」課長より、釣り関係者に対して説明がありました。一通り話しを聞いて、安全である事は無論ですが、「北港で釣りをする者として、定期的に釣り上げたチヌを検査してほしい」と意見しました。皆さんにも、又協力を依頼します。

◎ 連絡・・・

10/7（日）には、「南港・丸高渡船」で「南港チヌ釣り大会」が開催されるので、多くの参加をよろしく申し上げます。

茅渟関西連合・代表 倉田保夫